

令和4年7月
鳥栖市教育委員会
定例会議事録

鳥栖市教育委員会

鳥栖市教育委員会 議事要旨

1 会 議 名

教育委員会 7 月定例会

2 開 催 日 時

令和 4 年 7 月 13 日（水） 9 時 00 分開会 10 時 24 分閉会

3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3 階第 1 委員会室

4 会 議 の 公 開

公開

5 出 席 委 員

天野教育長、古澤教育長職務代理者(委員)、戸田委員、佐々木委員、森田委員

6 出席事務局職員

佐藤教育総務課長、古賀学校教育課長、犬丸学校給食課長兼学校給食センター
所長、牛嶋生涯学習課長兼図書館長、日吉学校教育課参事兼課長補佐兼指導主
事、井手学校教育課参事兼教育指導係長兼指導主事、立石学校給食課参事兼課
長補佐兼学校給食センター係長、久家生涯学習課参事、長野学校教育課長補佐
兼インクルーシブ教育推進係長、久山生涯学習課長補佐、豊増生涯学習課長補
佐兼生涯学習推進係長、城島教育総務課総務係長、辻教育総務課教育支援係長、
島生涯学習課文化財係長、中溝生涯学習課図書係長

7 傍 聴

2 人

8 経 過 報 告

6 月定例会以降の経過報告

9 議 事 録 承 認

6 月定例会の議事録承認

【承認】

10 協議報告事項

- (1) 教育プランの進行管理について
- (2) 新型コロナウイルス感染症への対応について
- (3) 中学校給食における異物混入について

11 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

12 次回会議予定

教育委員会 8月定例会 令和4年8月10日（水）9時00分から

○天野教育長

皆さんおはようございます。7月1日の佐賀県市町教育委員会連合会総会並びに研修会について、委員の皆様方には参加していただき誠にありがとうございました。佐々木委員については、総会の司会を引受けていただき、本当にありがとうございました。本日は外部評価を引受けていただいております久留米大学教授の徳田先生と、前回に引き続き福岡女学院大学の伊藤学長にもお越しいただいております。8月の定例教育委員会に向けて外部評価をお願いしたいと思っております。会議終了後に、徳田先生からご挨拶をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。学校も早いもので1学期が残り1週間になりまして、6月当初は非常に落ち着いていましたが、6月第3週頃からオミクロンの変異株が流行している影響なのか不明ですが、爆発的に感染者数が増えまして、昨日が佐賀県1,205名、うち鳥栖市が77名の感染者が出ております。後で報告がありますが、児童生徒の感染者数は6月第4週目で122名、6月通して全体で172名の陽性者が出ておりまして、これに伴い学級閉鎖などを実施しておりますが、最後の1週間をしっかりと乗り切りたいと考えております。7月2～3日にありました本地区中体連は猛暑の中での開催でしたが、無事に終わることが出来ました。熱中症などの報告は上がってきておりません。県大会は7月23～24日に開催されますが、県大会へ出場予定の中学校については、感染予防と熱中症対策も含めて頑張っていたいただきたいと思います。

本日、小柳部長は文教厚生常任委員会の視察研修同行に伴い、欠席しております。それでは、ただいまより、7月定例教育委員会を行います。最初に経過報告をお願いいたします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

ただいまの経過報告につきまして、寄附、行事そして議会等につきまして、何か、ご質問ご意見等ありましたらお願いします。

○古澤委員

おはようございます。8ページに記載しています和田晴美議員の一般質問についてお尋ねです。包括的性教育の在り方について、私もインターネットで傍聴しておりましたので、ある程度の内容については承知をしております。今回、記載されている答弁要旨について、概ねの内容が記載されていると思いますが、和田議員が考えていたのは、鳥栖市、特に教育委員会が包括的性教育をどのように捉えているかをお尋ねしたかったということで、後日に直接お話を伺いました。改めてお尋ねしますが、子ども達に向けた包括的性教育の在り方や考え方について、市はどのように考えているのか、言える範囲で結構ですので、お聞かせいただければと思います。

○井手学校教育課参事兼教育指導係長兼指導主事

市としましては、小学校1年生から中学校3年生まで、系統的な性教育ということで保健体育の授業で進めていること、それから道徳や特別活動、他にも県が実施しています性に関する指導支援授業で中学校は毎年4校、小学校は昨年度2校実施しております。こういった実績を踏まえますと、包括的性教育に近づいてきているのではないかと考えております。カテゴライズの問題かなと思っております。包括的性教育の場合、それらを一つのカテゴリとして扱っております。本市の場合、新

しくカテゴリを作りますと、学校側が年間計画を再度作成する必要がありますので、現在の保健体育や道徳、特別活動の年間計画の中からピックアップしていくことで包括的性教育に近づけるものと考えております。

○古澤委員

和田議員の質問の意図としては、こども達が性的な被害に遭う危険性がないよう、こども達には相応の知識を持ってもらいたいという思いがあったようなので、今回の答弁で一定のご理解は得られたのではないかと思います。

○天野教育長

何かありましたら、またサポートしていただければと思っております。6月市議会では12名の議員から質問が出てきましたが、他の委員の皆様から何か詳しく聞きたい内容があればお願いいたします。よろしいでしょうか。無いようでしたら、次に行きます。議事録承認については、お手元にありますように別冊でまとめていただいておりますので、何かありましたら事務局の方にお問い合わせしたいと思います。続きまして、本日は議案がありませんので協議報告事項に入ります。それでは、教育プラン進行管理について説明をお願いします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○古賀学校教育課長

(資料に基づき説明)

○犬丸学校給食課長兼学校給食センター所長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

ここで一旦切らせていただきます。学校教育課や学校給食課、そして教育総務課についてこれだけの教育プラン施策がありますので、何かご質問ご意見等ありましたらお願いいたします。

○佐々木委員

I C T化の推進に向けて、こども達のタブレット型端末の持ち帰り、それに伴う自宅でのオンライン授業を実施されていると思いますが、各ご家庭のネット環境は現在、ほぼ100%整っているということでしょうか。

○辻教育総務課教育支援係長

令和3年12月に実施しましたアンケート調査結果が、現在こちらで把握している直近の情報になりますが、各家庭の約97%の環境整備が出来ている状況です。今年度は新1年生の環境について、現在アンケート調査を実施していきまして、結果について取りまとめをしている状況です。

○戸田委員

今回の夏休みに実施されるタブレット型端末の持ち帰りについて、市教委として把握したいと思っております。狙いについてご説明いただけますでしょうか。

○日吉学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

今回の夏休みにおけるタブレット型端末の持ち帰りについて、こども達や先生方、保護者の皆様がタブレット型端末の操作に慣れていただく環境を作っていくことが、1番の大きな目的となっています。本来であれば、平常時のタブレット型端末の活用が進むことで、必然的に持ち帰りをしていくようになっていくのが理想だと

思うのですが、昨年度の状況を見ると先生によってスキルに個人差があること、保護者によって意識に違いがある状況にありました。また、先ほどの説明でありました各ご家庭のネット環境について、まだ100%になっていないという状況もございますので、今後、日常的にタブレット型端末の持ち帰りを実施していくための準備期間というような位置づけで捉えております。この準備を行うことで、こども達や先生方のスキルが上がってきていると学校の方から報告を受けております。それから、持ち帰ることについて、各ご家庭のネット環境について、保護者さんからのお問合せ等が各学校へきているなど、いよいよ考えていかなければならない時が来ているのではないかとご理解いただいているものと捉えております。

○天野教育長

先ほどの説明で出てきました、各ご家庭のネット環境の整備状況について未整備のご家庭が全体の約3%存在するというところで、これが1番の課題だと思っております。この課題についてプロジェクト会議などで協議をしていただいておりますが、その内容について日吉参事から追加説明をお願いします。

○日吉学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

ネット環境がないご家庭については、紙媒体を併用して対応するというところで進めております。ある学校では、夏休み期間中に図書室を開放して、案内を出しているという報告も上がっております。それから、ネット環境がないご家庭でもタブレット型端末の操作に慣れて欲しいので、先生達が様々なアイデアを出し合い、オフラインでも出来ることを各学年の発達段階に応じて課題として出しているところ です。この様な対応で夏休みを乗り切っていきたいと思っております。

○佐々木委員

他の市町では、例えば地区のまちづくり推進センターなどに設置されているWi-Fi環境を利用して、こども達がタブレットを使用している事例があったと思いますが、鳥栖市ではどうなのでしょう。

○日吉学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

まちづくり推進センターについては、残念ながら現時点でWi-Fi環境が整備されていないということで、今のところ使用できるのが学校しかない状況です。

○佐々木委員

なかなか難しいかもしれませんが、世の中の流れとして、ネット環境を整備しなければならないと思います。それから学校によっては対応が違うかもしれませんが、こども達にタブレット型端末を持ち帰らせるのではなく、保護者に取りに来させるような学校もあるかと思いますが、実際のところどうなのでしょう。ランドセルなどに入れて持って帰っているのでしょうか。

○日吉学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

例えば低学年のこども達については、保護者に取りに来ていただいたりする学校もあります。基本的に、ランドセルの中へ教科書等の間に挟んで入れて持ち帰るといって進めております。ただ、そういった対応が難しいような状況については、各学校の対応に任せているところです。

○佐々木委員

先ほどの説明でありましたオフラインでも使用できる環境を作るのであれば、他の学習道具と同様に、タブレット型端末をいつでも持って帰れるような環境づくり

が必要ではないかと思えます。高価な機器なので、保護者に持って帰らせるべきという意見もあるかと思えますが、日頃からいつでも持ち帰らせることが出来る環境というのをまず整えてあげることが、私は大事かと思えます。

○古澤委員

P 1 3 の教育環境に記載しています勤務時間外の項目についてです。小学校と中学校にて僅かではありますが、縮減されているというご説明でございました。このことについては、僅かではございますが素晴らしいことだと思いますが、この部分について縮減が出来た要因はどのように捉えているのか、また、時間外勤務時間数を最終的にどの辺りまで縮減していきたいのか、目標についてお聞きしたいです。

○古賀学校教育課長

縮減の要因について、まず一つは職員に対する働き方改革の浸透があるかと思えます。また、学校行事等の精選につきましましては、これまでも随分取り組んでおります。そういった小さな取り組みの結果が出始めてきたのではないかと、私自身は捉えております。どこまでを目標にするのか非常に難しいのですが、鳥栖市教育委員会として定めている目標値が月45時間以内それから、年間360時間以内、ここが一つのゴールになるのかなと思っております。今現在、毎月、職員一人一人超過時間につきましまして把握をしておりますが、月45時間以内という目標は非常に難しい指標だと感じているところでございます。中学校は部活動等が原因か分かりませんが、月平均45時間を超えているところがございますが、小学校は現在下回っている状況でございます。しかし、職員一人一人を見てみますと、超過している職員もいますので、何が原因でどこに時間がかかり、それに対してどのような対応を取るべきなのかを精査していく必要がありますので、改善に向けてまだ時間はかかるかと自分自身は考えているところでございます。

○古澤委員

先生達が以前と比べて随分と働きやすくなり、こども達と向き合える時間が取れるようにつなげることが、先生達の働き方改革における一番大事なポイントだと思っておりますので、引き続き、しっかりと見直しをやっていただくことを希望いたします。それと、P 1 4 の「家庭・地域との連携」に記載しています、鳥栖市教育の日の内容の充実について、今回は地域の方への公開ということで、私も鳥栖西中学校の講演会に参加させていただきました。今回、テレビにも出ておられます北九州市立大学のアン先生の講演でした。講演の30分ほど前に先生とやりとりをさせていただいて、講演の内容・雰囲気共にとても印象的でした。こういった取り組みは、鳥栖西中学校に限らず、小・中学校も含めて地域の方としっかりと関わり、広めていくことで、更に理解が深まるのではないかと感じたところです。

○天野教育長

他にご質問等ありますでしょうか。それでは引き続き、説明をお願いいたします。

○牛嶋生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

生涯学習課関連で説明がありましたが、委員の皆様から何かご意見ご質問等ありましたらお願いいたします。無いようでしたら、賀島兵介に関する紙芝居と勝尾城筑紫氏遺跡に関する映像を今回準備いたしましたので、担当課の方から説明をお願いいたします。

いします。

○中溝生涯学習課図書係長

(資料に基づき説明)

○牛嶋生涯学習課長兼図書館長

(映像資料に基づき説明)

○天野教育長

ご覧いただいたとおり、待望のDVD映像が完成したということで、今後のPRへ繋げることが出来ればと思っています。それでは次に行きます。新型コロナウイルス感染症への対応についてお願いします。

○井手学校教育課参事兼教育指導係長兼指導主事

(資料に基づき説明)

○天野教育長

新型コロナウイルス感染症対応について、何かご質問等ありましたらお願いいたします。

○森田委員

感染者数ではありませんが、昨年度は体育館やグラウンドが使用できなかった時期があったと思いますが、今回これだけ増えてくると、今後使用できない状況というものはあるのでしょうか。

○佐藤教育総務課長

国の緊急事態宣言や近隣自治体のまん延防止等重点措置が発令されますと、学校施設の利用中止など市全体の方針を検討していきますが、今現在まだそのような話は出ておりませんので、閉鎖等は考えておりません。

○古澤委員

新型コロナウイルス感染症に対する予防接種ですが、先生達のワクチン接種率はどれくらいなのでしょう。

○古賀学校教育課長

ワクチン接種については任意ということもありますので、教職員の接種率に関する調査は特に行っておりませんので、接種率は今現在、不明と回答させていただきます。

○天野教育長

ワクチン接種については、先生方に打って欲しいと呼びかけてはいますが、任意でございますのでなかなか難しいところです。それでは、次に行きます。中学校給食における異物混入について説明をお願いします。

○犬丸学校給食課長兼学校給食センター所長

(口頭説明)

○天野教育長

異物混入に関する最終報告でしたが、委員の皆様で何かご質問等ありますでしょうか。無いようでしたら次に行きます。今後の予定について説明をお願いいたします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

委員の皆様からご質問等ないでしょうか。無いようでしたら、今お手元に配布しておりますリーフレットについて学校教育課長から説明をお願いいたします。

○古賀学校教育課長

お手元にリーフレットが1部配布されているかと思います。こちらは、学校教育課でいじめ防止に係る情報をまとめたリーフレットでございます。毎年、内容の改訂をしながら進めているものでございます。今年度分を新たに作成しましたので各学校へ配付し、保護者などへ周知を図っているところでございます。中身について見ていただいて、もし何かご意見等ありましたら、次の改善に努めることができるかと思っておりますのでよろしくをお願いいたします。

○天野教育長

委員の皆様から何かご質問ご意見ありますでしょうか。無いようでしたら、これをもちまして、教育委員会の7月定例会を終わります。皆さんお疲れさまでした。